

令和5年度 第2回地方審査会

1. 主催 公益財団法人 全日本弓道連盟
2. 主管 宮城県弓道連盟
3. 実施日時 令和5年7月2日(日) 8:30 審査員打ち合わせ
9:10より、密にならない間隔の時間差招集で実施する。
※各段位の集合時刻は申込締め切り後に連絡する。
4. 審査会場 仙台市泉弓道場 控室 弓道場脇控室
5. 審査種別 無指定から四段
6. 審査対象 一般 大学生 高校生
7. 申込み先 後藤弓具店 〒984-0065 仙台市若林区土樋 283-2
8. 締め切り日 令和5年6月11日(日) **審査申込書・審査料・課題レポート**を提出すること。
(審査申込書と課題レポートを重ね、用紙左上をホチキス止めして提出)
9. 審査会の注意事項
 - (1) 行射審査は、全種別とも弓道衣で行う。
 - (2) 開会式は実施しない。
 - (3) 学科試験はレポート形式。レポートの課題は、以下の各問を解答し、**審査申し込み時**に提出すること。受審番号は記入不要。
 - ※無指定・初段 1. 「射法八節」を順に列挙し、「残心(残身)」を説明しなさい。
2. 弓道を通じてどのようなことを学びたいとおもいますか。
 - ※二段 1. 動作の注意点について説明しなさい。(弓道教本第一巻62頁～64頁)
2. 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。
 - ※三段 1. 巻藁練習の効用について述べなさい。
2. 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。
 - ※四段 1. 「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。
2. 「礼記-射義-」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。
 - (4) 更衣室での密を避けるため、できるだけ審査の服装での来場にご協力願います。
 - (5) 新型コロナウイルス感染防止については、各自十分に配慮の上で受審してください。
マスクの着用は個人の判断とします。行射時のマスク着用も認めます。
 - (6) 平熱を超える体温(おおむね37.5度以上)の場合は、入館できません。
10. 合格発表・登録料 招集単位で合否判定を行い、控室で合格発表をする。控室で登録料を集金。
11. 留意事項 状況によっては、審査会の中止やビデオ審査形式に変更する場合があります。